

## 数B (ベクトル方程式④)

① 定点 $C(\vec{c})$ を中心とする半径 $r$ の円は① \_\_\_\_\_ と表され、  
これを円のベクトル方程式という。ちなみに、2点 $A(\vec{a})$ 、 $B(\vec{b})$ を直径の  
両端とする円のベクトル方程式は② \_\_\_\_\_ である。

〇 次の円の方程式をベクトル方程式を利用して求めよう。

③ 点 $C(2, 3)$ が中心で、点 $A(1, 1)$ を通る円

④ 2点 $A(1, 6)$ 、 $B(3, 0)$ を直径の両端とする円